

# 平成26年度 会計管理者「政策宣言」達成状況報告

会計管理者 澁谷 齋

## ○ 平成26年度重要事業

事業名	公金の安全かつ有利な管理・運用
目標	公金の安全確保を第一に、有利な管理・運用に努め、公金の効率的な管理・運用を図ります。
年度末達成状況	低金利が続く中、市内金融機関の預金利率調査を行い、安全で効果的な定期預金・通知預金により運用しました。 また、基金については、一部を債券による運用を行い利子確保に努めました。
自己評価	余力のある資金は、安全かつ有利な運用に努め、一定の利子確保を図ることができました。

事業名	現金出納員等に係る現地調査の充実
目標	現金出納員等の適正な執行を推進するため、各課・出先機関等の現地調査を充実します。
年度末達成状況	予定していた14か所（うち金融機関2か所）全てにおいて、現地調査を実施した結果、現金取扱業務等はおおむね適正に処理されていました。
自己評価	各課・出先機関等において、現金出納等が適正に処理されていました。引き続き、現地調査の充実に努めます。

事業名	公共工事検査業務の充実
目標	公共工事等に対する検査業務に当たり、その目的物が契約内容に定められた出来形や品質等に適合しているか、発注者として引き渡しを受けその代価を支払って良いか、関係法令に基づき厳正な検査に努めます。 また、適正な工事施工を推進するため、工事途中の段階での指導、確認行為を積極的に実施します。
年度末達成状況	市が発注した土木・建築工事、委託業務について関係法令等に基づき中間検査、完成検査を実施しました。一部の工事に対して軽微な手直しの指示をしましたが、重大な法令違反となる事案はなく、全て検査基準を満たし適正な請負契約の履行を確認しました。また、工事途中段階における工事監察やパトロールを積極的に行い品質確保に努めました。
自己評価	完成検査後に行う工事成績評定において低評点と評価される工事はありませんでした。これは工事途中段階や工事監察において、市の監督員及び現場監督員に対する指導・監督を積極的に取り組んだ結果だと思えます。